

石巻信用金庫と地域社会

当金庫の地域社会活性化への取り組みについて

地元のお客様からお預かりした大切な資金(預金積金)は、震災からの事業再生・活性化に向けた資金や、個人のみなさまの住宅ローンなど生活支援資金として、地元で資金を必要としているお客様に融資を行っております。地元で集めた資金を地域に還流し、地域経済・地域社会の再生から活性化へ、そして新しい地域づくりに貢献してまいります。

石巻信用金庫

店舗数
12店

常勤役職員
137人

預金積金残高

2,038億円

預金積金残高の
推移

預金積金は、幅広いお客様から預け入れ頂いております。29年度は復興関連の公共事業が大きく進展したことで公金預金が減少し預金残高は187億円減少しました。

このほか個人向け国債や投資信託など預り資産を、多数のお客様からお預かりしており、16億円の残高となっております。

これからも、当金庫のご利用を心からお待ち申し上げます。

平成28年度 2,226億円 ▶ 平成29年度 2,038億円

自己資本比率

32.83%

自己資本比率の
推移

自己資本比率算出時の分子となる自己資本の額は、利益の積上げ等により前年度末に比べ388百万円増加、分母となるリスク・アセットの額は、預け金の減少により2,403百万円減少しました。その結果、自己資本比率は1.46ポイント上昇し32.83%となっております。

地元金融機関として、地域経済・地域社会の再生・活性化に貢献し得る、十分な健全性を確保しております。

平成28年度 31.37% ▶ 平成29年度 32.83%

自己資本額の
推移

平成28年度 252億円 ▶ 平成29年度 256億円

不良債権比率

4.09%

不良債権比率
(金融再生法ベース)の推移

課題解決型金融の実践や、経営改善・事業再生に向けてのコンサルティング等、幅広い経営支援を行っております。

平成30年3月末の不良債権比率は0.17ポイント上昇の、4.09%となりました。今後も、信用リスクを適切に管理してまいります。

平成28年度 3.92% ▶ 平成29年度 4.09%

地元の中小企業へのご支援について

中小企業金融の再生に向けた取り組みの一つとして、「取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化」を図るため、経営改善支援等の取り組みを行っています。平成29年4月から平成30年3月で、58先のお客様への経営改善支援を通じて、要注意先であった2先が正常化等業況改善し、1先が破綻懸念先から要注意先へランクアップすることができました。

融資残高
653億円

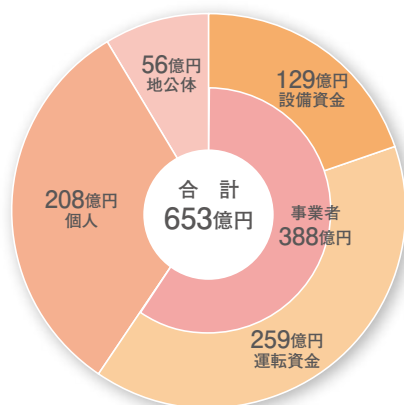
融資残高は、新しい資金需要を取り込むなどで、前年度末比30億円増加しました。下図のとおり、地元の個人のみならず多様な業種の事業者の方に、幅広くご利用いただいております。

多くのお客さまの、ご相談・ご利用を、お待ちしております。

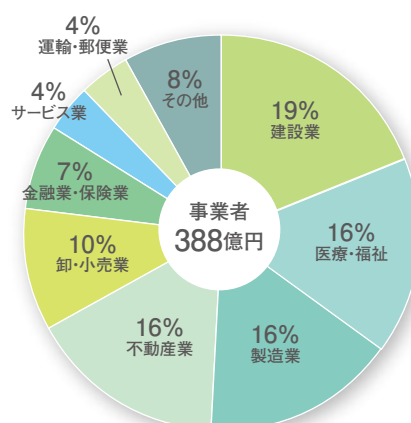
融資残高の
推移

平成28年度
622億円

平成29年度
653億円



※個人のうち
住宅ローン 170億円
消費者ローン 23億円



当期純利益
4億15百万円

マイナス金利政策の影響や貸倒引当金の戻入が一段落したことなどで、1億52百万円減少しましたが、当期純利益は4億15百万円確保することができました。

当期純利益の
推移

平成28年度
5億68百万円

平成29年度
4億15百万円

地域のお客様・会員の皆さま

出資金
9,644百万円

会員数
21,151名